

令和6年度

旧みつわ保育所土地及び建物の利活用プロジェクト

【仕様書】

山形県最上町

令和6年度 旧みつわ保育所土地及び建物の利活用プロジェクト 事業仕様書

この仕様書は、下記の事業を実施するにあたり、必要な事項を定めたものである。（但し、本仕様書は土地及び建物の利活用に係る事業のみの記載であり、プロポーザルにより選定された事業者が自主事業を行う場合において、円滑に利活用するにあたり、協議の上で、仕様書の内容を一部変更する場合がある。）

1. 名称：

令和6年度 旧みつわ保育所土地及び建物の利活用プロジェクト

2. 事業着手日：

建物の譲渡完了。

3. 事業概要：

旧みつわ保育所土地及び建物の利活用で町が認めた（プロポーザルで採択された）自主事業または利活用方法とする。

4. 利活用内容：

土地建物の活用方法：土地、建物とも利活用、土地のみ利活用、その他など、但し、公序良俗に反する提案は失格とする。

5. 土地建物の受け渡し：

土地及び建物は現状渡しとし、対象物件に対する最上町の瑕疵担保責任は一切負わないものとする。

6. 土地について：

有償譲渡の場合、全面積とし 1702.01 m² 3,282,428 円を基準とする。賃貸借の場合、建物の底地以上から全面積までとし 1 m²あたり年額 77 円とする。尚、現状では無償譲渡は無いこととする。

7. 建物について：

譲渡とし、提案が採択されれば有償または無償いずれも可能とする。

8. 登記手続きについて：

選定者は建物の移転登記を町と協議の上、行うものとする。またその費用負担は選定者が負担することとする。土地についても譲渡の場合は同様とする。

9. 契約行為について：

土地について賃貸借となる場合は、賃貸借契約を町と協議の上、行うものとする。、これに係る経費は選定者が負担することとする。また、契約期間については5年毎としその都度更新を行うこととする。

10. 建物の改造について：

譲渡完了後に可とする。

11. 土地の賃貸借の場合の事業終了に係る町有地の取り扱いについて：

土地が賃貸借の場合将来的に事業が終了となる際は、建物を除却して町に返却すること。

12. 本事業の変更及び中止について：

本事業概要については現時点での予定であり、提案内容や協議により変更する可能性があることに留意すること。また、本事業に関しては公共施設等総合管理計画及び個別施設計画の見直し等により内容の一部変更や中断等も考えられるものとする。その場合において、選定者に損害が生じた場合、その損害への対応については協議の上決定する。

13. 提案者の損害：

提案者は実施要領及びその他関係書類を確認の上、最上町に対して企画提案すること。提案者が選定されなかった場合において、損害が発生しても最上町は責任を負わないものとする。

14. その他：

- ・この土地・建物は集落の中心に立地しているため、地域の活性化は勿論のこと、地域や近隣住民と良好な関係を築くこと。
- ・個人情報及び業務上知り得た情報の取扱いには十分留意すること。
- ・町の信用を失墜するような行為は行わないこと。
- ・その他本仕様書に定めない事項については、町の指示を仰ぐものとする。